

2022
12月号

福岡地区労連

発行：福岡地区労働組合総連合
〒812-0016
福岡市博多区博多駅南1-9-8
ケイ・アイビル2F
TEL 092-433-3338
FAX 092-433-3535
Mail: fukuciku@gmail.com
(HPはこちら)

賃上げ要求10%以上、3万円引き上げを —全労連・国民春闘共闘提案—

軍事費より国民生活が大事

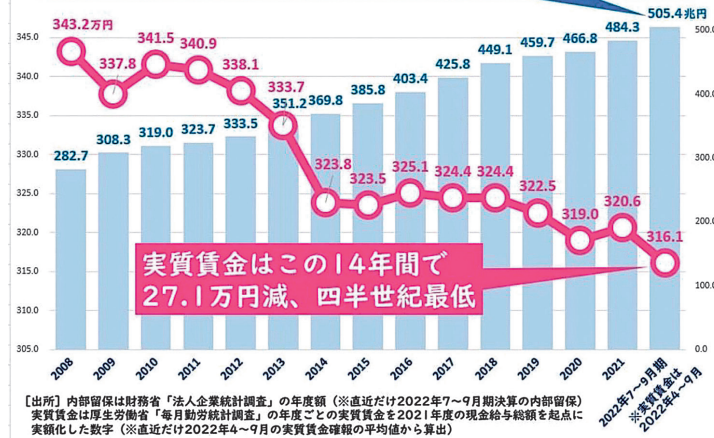
物価が高騰して国民の暮らしを圧迫しています。食品の値上げは今年10月が最も多く、帝国データバンクによると、12月の値上げは175品目で、4月までに冷凍食品や菓子など4425品目が引き上げられる予定とのことです。物価高騰の原因はロシアのウクライナ侵略が引き起こした貿易の縮小により、原油や穀物の国際価格が急上昇していること、急激な円安による輸入価格の大幅な上昇にあり、岸田政権は国民生活の苦しさを顧みず、軍事費に国民の大事な税金を回そうとしています。これを止めなければなりません。

消費税を減税が
最も効果的

物価高騰はあらゆる分野に及んでいます。政府の対策は、ガソリンや輸入小麦、電気・ガス代といった部

実質賃金は物価高騰で昨年度比4.5万円減
大企業の内部留保が505兆円を超える

内部留保はこの14年間で1.8倍増、222.7兆円増加



【出所】内部留保は財務省「法人企業統計調査」の年度額（※近接2022年7～9月期決算の内部留保）
実質賃金は厚生労働省「毎月労働統計調査」の年度ごとの実質賃金を2021年度の現金給与総額を起点に
実額化した数字（※近接2022年4～9月の実質賃金確報の平均値から算出）

大企業の内部留保
505兆円を
取り戻そう！

全労連・国民春闘共闘委員会は、11月24日（25日の国民春闘討論集会を開催して、黒澤事務局長は「物価高騰分と生活改善分月額2万5千円と合わせ、10%以上の賃上げ要求を提案しています。3万円を目途に議論を詰めたい、25年ぶりの要求になる。時間額は200円引き上げ」を示しています。

連合は12月1日の中央委員会では基本給を底上げするベースアップ

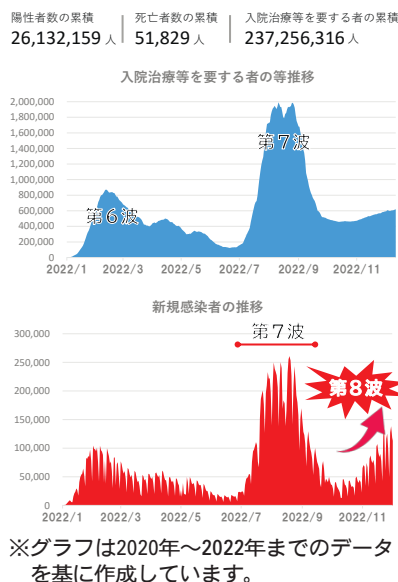
（ベア）で3%程度、定期昇給（定昇）を合わせた賃上げ要求を5%程度に設定し、1995年以来28年ぶりの高水準の目標になると日経新聞は報道していますが、生活が維持できない不十分な引き上げ額です。

大企業の内部留保は505兆円を超えています。もともと労働者が働いて生み出した価値が適正に労働者に配分されずに企業側に過剰に内部留保として蓄積された価値です。

許せん！病床削減は

新型コロナウイルスの「第7波」は、感染者数1200万人超、死者数1万4千人あまりと過去最悪の事態となりました。このパンデミックが明らかにしたこと、緊急時の対応には、平時の医療提供体制に余裕が必要ということ

秋の臨時国会で成立した感染症法等改定案は、コロナ「第8波」が増えている状況の中で地域医療を破壊するひ



※グラフは2020年～2022年までのデータ
を基に作成しています。

今の医療機関に必要なのは、ペナルティーではなくリスペクトです。特定機能病院や地域医療支援病院の承認取り消しは、地域医療を崩壊させるものであり、やめるべきです。

2年で5616床も消費税で削減

コロナ禍にありながら病床削減を促進する補助金が継続されています。民間病院の病床も含めて2020年と21年で5616床が消費税を財源として削減されました。物価高でも消費税減税を拒み、「消費税増税は社会保障のため」という説明とはかけ離れた病床削減をする政府に私たちは、声を上げなければなりません。

（編集委員 松尾）

ら、春闘で労働者の賃金に配分させなければなりません。賃上げは、政府に任せていては賃金があがりません。労働組合に結集して引き上げましょう。

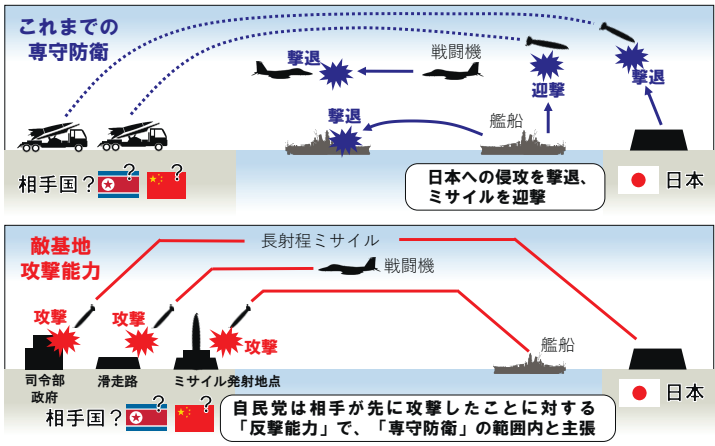
（編集委員 恵藤）

《安保3文書の改定》

戦争に近づく方針転換を許すな

岸田政権は、安保3文書を改訂し、軍事費を大幅に増加させ、専守防衛を転換し敵基地攻撃能力を保有する軍拡路線を閣議決定で進めます。その理由は、ロシアによるウクライナ情勢、台湾有、事、北朝鮮ミサイル問題です。安保3文書改定は日本の将来を危険な方向へ大きく転換させる重大な問題です。そのような中、福岡

岸田政権が検討する敵基地攻撃能力イメージ



解説 安保3文書改定

安保3文書とは、「新たな国家安全保障戦略」「防衛計画の大綱」「中期防衛力整備計画」のことで、防衛の在り方（専守防衛など）や保持する防衛力の水準（軍事費の基準など）を規定しているものです。岸田内閣は、この3文書を改定し、専守防衛の方針を大きく転換する「反撃能力（敵基地攻撃能力の保有）」を明記することで先制攻撃を可能とさせます。また、GDP1%としてきた防衛費の基準を突破させ、大軍拡を進め、その財源は消費税増税、社会保障削減が狙われています。安全保障の大幅な方針転換を閣議決定で進めようとしている憲法違反の改定に批判が集まっています。

含まれ、身近に戦争が近づいていると言っても過言ではありません。外交による平和的解決のスタンスを持たず、軍事力強化を進める岸田政権の方針は、ひとたび有事に発展すれば、攻撃の対象になる可能性も高く、身近な地域で犠牲者が出ることも考えられます。台湾有事が勃発した場合など、アメリカの戦争に集団的自衛権の行使として参戦することになれば、福岡空港には米軍基地もあり、攻撃的となることは避けられません。マスクミがワールドカップの報道に加熱し、国民に国の重要な方針転換が伝わりにくい時こそ、

〈労働組合と地球環境問題を考える⑫〉
日本国内で食料確保の道は
コメ生産の拡大が急務

前号（11月号）では地球温暖化による世界の食料危機を書きましたが、今号（12月号）は、日本の農業経営が重大な窮地に陥っていることをお知らせします。農業は国民の命と国土を守る土台です。日本の食糧自給率は、史上最低の37・17%まで下落しています。食料の約6割までをも輸入に頼る日本は危うい状況です。日本は食料安全保障を確保するため、輸入拡大に力を入れてきましたが、自然条件に恵まれた日本が自給率を高め、他国からの輸入に頼らないことは国際貢献にもなります。新型コロナウイルス感染症拡大による物流寸断やロシアのウクライナ侵略を受けて、食料確保に奔走する国が出てきたため、海外に食料を大きく依存し続けるリスクをあらた



『一万石の恋』公演大成功!!



顔合わせにて河原崎國太郎氏より色紙の贈呈

福岡で千秋楽を迎える『一万石の恋』が、11月24日（木）に開催されました。開演前から長蛇の列ができ、500名近くのお客様が来場されました。実行委員は17時より前進座の俳優さんたちと顔合わせを行い、開演前に公演の成功に向けて気持ちを合わせました。演劇が始まると客席からは絶えず笑い声が聞こえました。今回の演劇は、九州で千秋楽



実行委員のみなさん、お疲れ様でした。

だったため俳優さんたちも気合が入っていたのか、迫真の演技で客席を沸かせていました。今回の準備期間は、2か月と期間が短かったにも関わらず、実行委員会のみなさんが協力し合い素晴らしい公演を行うことができた

した。福岡地区労連はこの絆を大切に、この絆を運動につなげ、協力し合いながら活動を行っていきます。

（編集委員 松尾）

（編集委員 恵藤）

今後のスケジュール

- 米レイバーノーツ
バーバラさんを迎えて学習会
12月22日（木）
17:30～20:30
12月23日（金）
14:00～17:00
オンライン開催
ホスト会場
全労連会館ホール
●福岡地区春闘討論集会
1月22日（日）
会場 9:30開会 10:00閉会 17:00
第5博多偕成ビル